

私たちの愛した平成という時代が終わりを迎えようとしている。

不景気で窮屈で退屈だったけど、生まれ育ち、青春を過ごしたこの時代に私たちの全てがある。

私は、あなたとの別れにどう向き合えるだろう。

この大きな別れを前に、今まで繰り返してきた” 出会いと別れ” を思い出す。

今回、一緒に展示することになった私たちは、数年前 恋人同士だった。

あの頃の思い出は頭の隅に小さく折り畳まれている。よく歩いた街、好きだった香りや、もらいタバコの味。そして、飽きるほど歌った歌。

“誰も触れない 2 人だけの国”

その歌はそんな詞で、それはあの頃の日々の気分を表してるように思えた。

“あの頃” は、この先 私たちが死ぬまで、誰を愛して、誰と別れたとしても、私たちに向かって何かを呼びかけ続ける。

私たちはその呼びかけに向き合うため、折り畳まれたあの頃をここに開いて、今の私たちの “誰も触れない 2 人だけの国 “を作り上げたいと思った。

たとえそれが、あの頃とはもう違う景色の国でも、それが私たちに今できる別れへの向き合いかただ。

平成の最後の夏が始まる。「明暗元年」と名付けられたこの芸術祭で私たちはこの国から、変わり続ける未来に向かって何かを呼びかける。

二人だけの国

田中良佑

1990 年生まれ。2014 年東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻卒業、2017 年東京藝術大学大学院美術研究科修士課程修了。「社会の中のそれぞれの私」を忘れないようにしながら活動中。展覧会には 2017 年「西荻映像祭 2017 不可分な労働と表現」( 西荻窪 / 東京)、2015 年「躊躇」(HIGURE/ 東京) など。

<http://lalalalarush.wixsite.com/ryosuke-tanaka>

齋藤はろゆ

1992 年生まれ。東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻にて映像表現を学ぶ。他者との関わりを扱った映像や写真などを制作しており、アーティスト組織 ARTISTS' GUILD のメンバー。主な展覧会に 個展「Non Player」ナオナカムラ (2016)、グループ展に「MOT アニュアル 2016 キセイノセイキ」東京都現代美術館 (2016) など。

<http://hajimesaito.jp/>